

M1000で使えるスケジュール形式であるvCalendarのフォーマットです。  
M1000はiCalenderの前のバージョンのvCalendar1.0をサポートしている模様

とりあえず仕様も読まずに書き始め

ファイル名は 件名.vcs

---

```
BEGIN:VCALENDAR
VERSION:1.0
BEGIN:VEVENT
UID:6 (なんだろ?)
SUMMARY;ENCODING=QUOTED-PRINTABLE: (漢字の時はエンコードされる? もとの漢字
コードはUTF8?)
DTSTART:20050909T110000 (2005/9/9 11:00開始の例)
DTEND:20050909T120000 (2005/9/9 12:00終了の例)
X-EPOCHAGENDAENTRYTYPE:APPOINTMENT (* 予定/通知/終日)
AAALARM;TYPE=X-EPOCSOUND:20050909T105000;;0;Chimes (アラーム設定 2005/9/9 10:50に
鳴る例)
CLASS:PUBLIC (プライベートチェックボックスをオンしない例)
LOCATION;ENCODING=QUOTED-PRINTABLE: (場所: 漢字の時はエンコードされる?)
DCREATED:20050717T000000 (作成日)
LAST-MODIFIED:20050717T005300Z (最終変更日)
PRIORITY:0 (設定あったけ?)
STATUS:NEEDS ACTION (設定あったけ?)
END:VEVENT
END:VCALENDAR
```

---

## M1000へvCalendarを登録する方法

vCalendarをM1000へ登録するにはメールとBluetoothと二つの方法があります。  
メールの場合はメールに添付して送れば、受信時に添付ファイルをタップしてやれば登録が始まります。

Bluetoothの場合はPC側にインストールされているBluetoothのソフトによりますが、[OBEX Object Push]プロファイルを利用してM1000に送りつけます。  
こちらの場合も受信した時に登録が始まります。

---

## M1000からvCalendarを出力する方法

電話帳から[電話帳を送信]を選ぶと[メール]か[Bluetooth]が選べます。  
メールの場合はメアドを指定すればvCalendar添付したメールを送信します。  
Bluetoothの場合はPC側のソフトによりますが、Bluetooth交換フォルダといった指定された場所に送信されます。

---

## (未確認)vCalendarファイルを作れそうなツール

- Apple iCal <http://www.apple.com/jp/ical/>
  - Microsoft Outlook
  - [Mozilla Calendar](#)
  - [Mozilla Sunbird](#)
-

## 参考HP

- [vCalendar V1.0 Specification\(英文\)](#)
  - iCalendarまとめ：<http://www.asahi-net.or.jp/~CI5M-NMR/iCal/>
- 

- データをエクスポートして、他のvCalendar対応アプリに読み込むとスケジュール項目の時間が9時間進んでしまう。  
-->M1000って時計系の機能が鬼門のようですね。  
-- 名無しさん (2005-08-26 11:35:01)
- それは読み込みアプリのバグ、時間の最後にZがあればGMTだがZなしだとローカル時間なので日本のタイムゾーンで使う場合は同じにならないといけない。タイムゾーンが違ふところでおかしくなるのは正常(TZ:+09:00を出力するか日時をZ付にするのが正しいインプリメントだけだね)  
-- 名無しさん (2006-11-28 11:12:40)